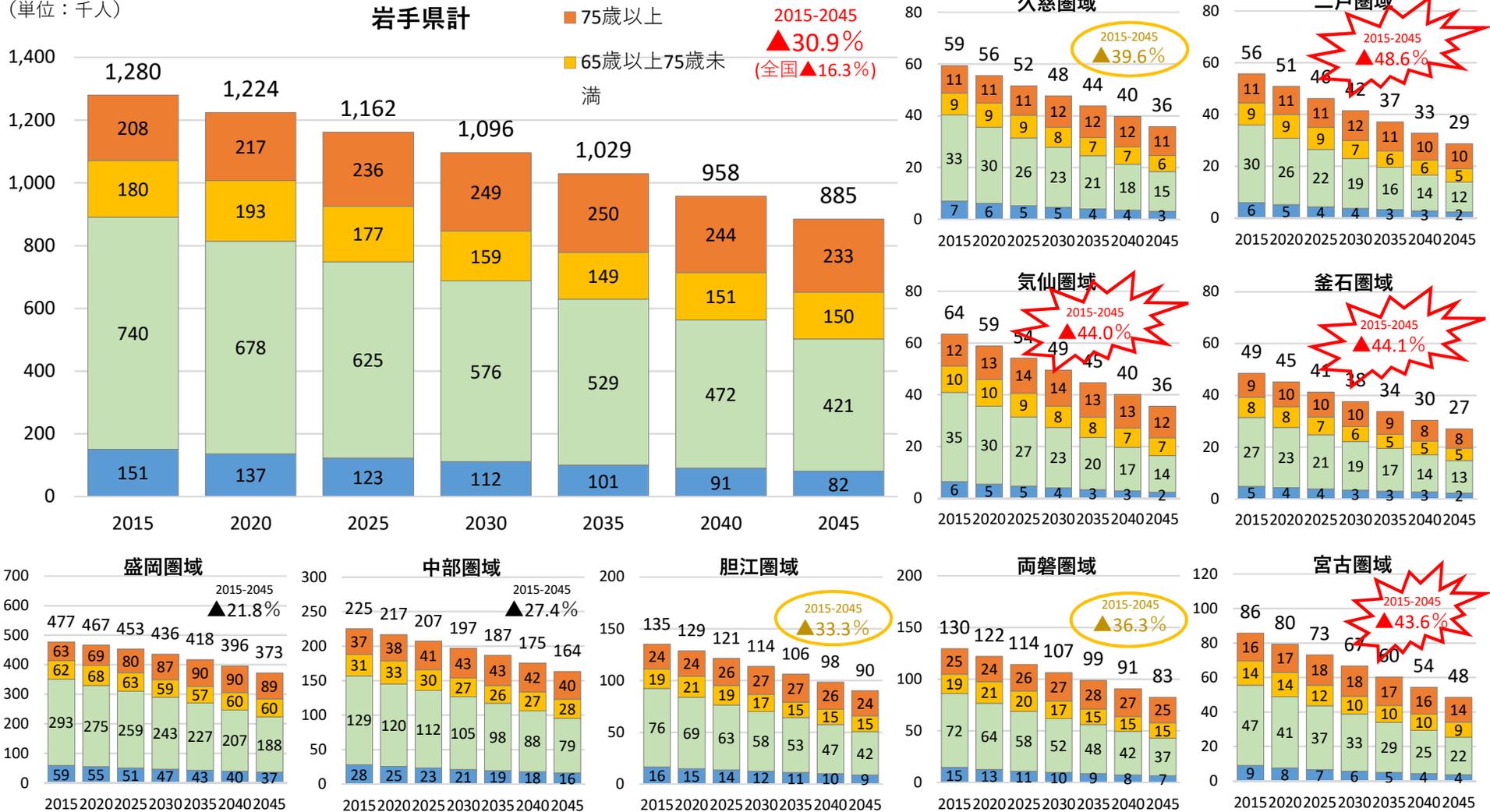


# 岩手県の人口減少・少子高齢化の状況

- 岩手県の人口は2015年から2045年までの30年間で▲30.9%減少する見込み（全国▲16.3%）。
- 65歳以上人口は2025年にピークを迎え減少に転じる見込み（全国の65歳以上人口のピークは2040年）。
- 15歳以上65歳未満人口は30年間で▲43.2%の減少が見込まれ、医療介護人材確保が困難になる可能性（全国平均▲27.7%）。
- 圏域別では、**県北・沿岸地域の減少率が特に高く、30年間で人口は平均▲43.9%、労働力人口は平均▲55.9%の減少の見込み。**

(単位：千人)



市町村別高齢者人口及び高齢化率（令和4年10月1日現在）

（単位：人・％）

圏域	市町村	総人口	65歳以上	高齢化率
県計		1,180,512	405,247	34.8
盛岡	計	456,716	137,530	30.7
	盛岡市	286,219	81,356	29.3
	八幡平市	23,212	9,921	42.8
	滝沢市	55,467	14,766	26.8
	雫石町	15,165	6,072	40.0
	葛巻町	5,373	2,697	50.2
	岩手町	11,639	4,807	41.3
	紫波町	32,056	10,324	32.2
	矢巾町	27,585	7,587	27.8
岩手中部	計	213,467	70,514	33.5
	花巻市	91,261	32,090	35.4
	北上市	93,029	25,653	28.2
	遠野市	24,353	10,237	42.1
	西和賀町	4,824	2,534	52.5
胆江	計	125,432	44,776	35.9
	奥州市	110,182	40,046	36.6
	金ヶ崎町	15,250	4,730	31.3
両磐	計	115,094	44,045	38.5
	一関市	108,154	41,184	38.3
	平泉町	6,940	2,861	41.2
気仙	計	55,501	22,400	40.7
	大船渡市	33,182	12,859	39.2
	陸前高田市	17,595	7,297	41.6
	住田町	4,724	2,244	47.5
釜石	計	41,056	16,432	40.3
	釜石市	30,521	12,298	40.6
	大槌町	10,535	4,134	39.4
宮古	計	72,667	29,404	40.7
	宮古市	47,800	18,720	39.4
	山田町	13,783	5,629	40.9
	岩泉町	8,164	3,758	46.2
	田野畑村	2,920	1,297	44.4
久慈	計	52,174	19,965	38.8
	久慈市	31,572	11,093	35.9
	普代村	2,346	1,065	45.4
	野田村	3,789	1,503	39.7
	洋野町	14,467	6,304	43.6
二戸	計	48,405	20,181	41.8
	二戸市	24,471	9,503	39.0
	軽米町	7,944	3,472	43.7
	九戸村	5,139	2,355	45.8
	一戸町	10,851	4,851	44.8

資料：岩手県人口移動報告年報

※高齢化率を求める際は、総人口から年齢不詳分を除いている。

## 岩手県の人口、世帯数等の将来推計

(単位:人、%)

	平成27年	令和2年	令和7年	令和12年	令和17年	令和22年	令和25年
	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045
人口	1,279,594	1,210,534	1,161,638	1,096,141	1,028,673	957,788	884,518
うち高齢者(うち65歳以上)	388,529	404,359	413,247	408,444	399,479	394,605	382,392
(高齢化率)	30.4	33.4	35.6	37.3	38.8	41.2	43.2
うち後期高齢者(うち75歳以上)	208,360	214,277	235,865	249,429	250,213	243,566	232,641
(後期高齢者率)	16.3	17.7	20.3	22.8	24.3	25.4	26.3
世帯数	489,383	485,604	476,247	462,641	445,199	423,843	—
うち高齢単身	55,101	61,727	66,238	69,954	72,666	75,346	—
(高齢単身率)	11.3	12.7	13.9	15.1	16.3	17.8	—
うち高齢夫婦のみ	55,046	60,355	62,547	63,012	61,761	61,500	—
(高齢夫婦率)	11.2	12.4	13.1	13.6	13.9	14.5	—
うち高齢単身+夫婦のみ	110,147	122,082	128,785	132,966	134,427	136,846	—
	22.5	25.1	27.0	28.7	30.2	32.3	—

人口の平成27年、令和2年は、国勢調査による

人口の令和7年度以降及び世帯数の全データは、国立社会保障・人口問題研究所推計(H30.3推計)による

は、それぞれの数値の最高値(ピーク)

### 【本県の概況】

・人口は今後も減少を続け、令和22年には100万人を下回る。

(全国も減少を続け、令和22年には約1億1,091万人)

・高齢者人口は令和7年をピークに減少に転じるが、高齢化率はその後も上昇。

(全国は高齢者人口は令和22年に約3,920万人とピークを迎え、高齢化率はその後も上昇)

・後期高齢者人口は令和17年をピークに減少に転じるが、後期高齢者率はその後も上昇。

(全国の後期高齢者人口は令和12年にピークを迎え、後期高齢者率はその後も上昇)

・世帯総数は今後も減少を続ける。

(全国は令和5年をピークに減少へ転じる)

・高齢単身世帯は、世帯数、高齢単身率とも増加、上昇を続ける。

(全国は数が増加し続ける)

・高齢夫婦のみ世帯は令和12年をピークに減少に転じるが、高齢夫婦率はその後も上昇。

(全国は数が令和6年まで増加、令和7年から減少に転じるが、その後再び増加に転じ、令和22年にピークを迎える)

・高齢単身及び高齢夫婦のみの世帯数の合計は、数、率とも増加、上昇を続ける。